

安城市次世代育成支援行動計画平成23年度実施状況

本計画は、基本理念を「子どもを育てる喜びを家庭・地域・社会とともにはぐくむまち」として、平成22年3月に後期計画(22～26年度)を策定しました。後期計画は7つの基本方針と260事業の具体的施策で構成しています。

●基本方針

- ①地域における子育ての支援
- ②母性ならびに乳児および幼児などの健康の確保および増進
- ③子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備
- ④子育てを支援する生活環境の整備
- ⑤職業生活と家庭生活との両立の推進
- ⑥子どもの安全の確保
- ⑦要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

●重点推進項目の実施状況

具体的施策のうち20事業を重点推進項目としています。実施状況は下表のとおり

■市次世代育成支援地域協議会から

13人の委員で構成し、計画

の目標達成状況などについて協議する協議会。7月9日に開催した協議会での主な質問・意見と市の考え方は次のとおりです。

※詳しくは、市公式ウェブサイトに掲載。

●教育相談体制の充実

意見↓社会の急激な変化や価値観の多様化など、子どもを取り巻く環境が著しく変化する中、不登校になる児童・生徒に対する体制はどうなっているか

回答↓教育センターで、臨床心理士が保護者の悩み相談やカウンセリングなどをしています。また、不登校児童・生徒のための適応指導教室を開き、早期の学校復帰を支援しています

●放課後子ども教室推進事業

意見↓少人数学級を拡充して

重点推進項目の実施状況(平成23年度)

事業名	項目	基準値	実績	目標
ファミリー・サポート・センター事業の推進	会員数	600	663	650
放課後児童健全育成事業(児童クラブ)の推進	①実施箇所 ②定員	①28 ②1060	①32 ②1210	①32 ②1140
つどいの広場事業の推進	実施箇所	2	3	3
子育て支援総合拠点施設整備	実施箇所	未整備	1	1
夜間帯保育事業の推進	実施箇所	未実施	1	1
放課後子ども教室推進事業	実施箇所	未実施	3	2
妊婦健康診査の推進	妊娠11週目までの届出率	56.7%	93.9%	70%
食育の推進	実施回数/年	未実施	5	8
赤ちゃん出会い・ふれあい交流事業の推進	実施箇所	4	7	7
ボランティア体験学習の充実	①実施箇所 ②参加人数		①33施設 ②2067人	維持
環境アドバイザーの活用	派遣回数/年	22	78	50
絵本の読み聞かせの推進	登録グループ数	10	14	16
総合型地域スポーツクラブ育成事業	クラブ数	1	1	2
建築物のバリアフリー化の促進	整備箇所	4	3	継続
多目的トイレ・おむつ交換台、授乳室の設置	整備箇所	4	1	
男女共同参画社会推進事業の推進	開催回数/年	5	5	維持
スクールガード事業	実施箇所	21	21	
「こども110番の家」の推進	実施箇所	1017	1054	1250
安城市虐待等防止地域協議会の推進	開催回数/年	2	3	3
特別支援教育補助員事業	実施箇所	29	29	維持

※基準値は、平成19年度実績または平成20年4月1日現在。実績は平成23年度、目標は平成26年度。

放射線測定器を貸し出し

●貸し出し日時 (月)～(金)午前9時～午後4時30分(例、年末年始を除く)のうち連続した3日以内※市外での利用は不可。

●貸し出し機種 シンチレーションポケットサーベイメータPDR-111(マイレート)日立アロカメディカル(株)製※ガンマ線による空間線量率が測定できる機器。食品・水・土壌などのベクレル計測はできません。

●対象 市内在住で20歳以上の人、市内に事業所などを有する個人・法人

●貸し出し数 3台(先着順)

●申し込み (月)～(金)午前8時30分～午後5時15分に、電話で清掃事業所(☎876-3053)へ



あおぞら歴史教室 新美南吉の足跡を訪ねるⅡ

市内および半田市の、新美南吉ゆかりの史跡を訪ねます。

●とき 10月13日(土)午前9時～午後4時30分

●ところ 新美南吉記念館・南吉の生家(半田市)・下宿先・JR安城駅周辺・安城高等学校(現桜町小学校)など

●対象 市内在住・在勤・在学の人

●定員 20人(定員を超えた場合は抽選)

●費用 1560円(昼食代含む)

●持ち物 歩きやすい服装・

帽子・筆記用具・かさ・水筒
9月19日(水)(必着)までに、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、歴史博物館「第2回あおぞら歴史教室」係(〒461-0026安城町城堀30)へ
※1枚で2人まで申し込み可。



問▼文化財課(☎877-4477)

浜名湖の生き物を見てみよう

●とき 9月14日(金)午前8時30分～午後5時

●集合場所 市役所西会館

●内容 浜名湖環境学習施設「ウォット」(静岡県)の見学など

●定員 30人(定員を超えた場合は抽選)

●参加費 1300円程度(昼食代含む)

●申し込み 9月1日(土)～11日(火)午前10時～午後4時(例)を除く)に、住所・氏名・電話番号を、電話かファクス、Eメールでエコネットあんじょう(☎・FAX855-1315 / info@econetanjio.org)へ

問▼環境首都推進課(☎871-2206)



南吉も歩いた安城駅前商店街

南吉は、安城市新田町で下宿をしていました。そこから安城高等女学校(今の桜町小学校)まで、歩いて通勤。そのため、途中にある安城駅前商店街を南吉はよく利用していました。彼が亡くなって70年が経った今でも、安城駅前には南吉の日記に登場した店がたくさん残っています。

〈南吉の日記より〉
久々に、気持ちよく五編ばかりの詩を書いた。川本で碁をうち三番とも負けた。(昭和15年2月12日)

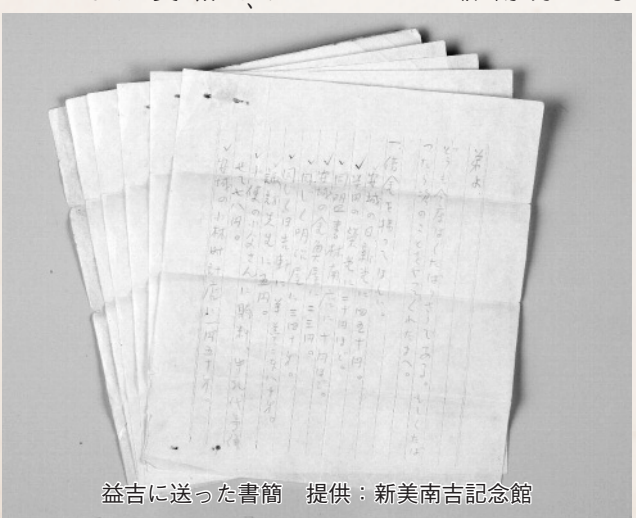
二本木の牛が駅にゐた。汽車を見て驚きはしり出した。金魚屋の娘が店番してゐる角の店へとびこんだ。四百円ばかりの損害を与えた。(昭和15年2月13日)
※文中の金魚屋は、現在、屋号を「広千」としています。

今日はサラリー。日新堂の払いが十八円なにかしかあるのには、めんくらった。(昭和16年2月23日)

このうち、「二本木の牛」のエピソードは、「大力の黒牛と貨物列車の話」の元となりました。この物語は、昭和10年代の安城の町が舞台になっている、とても愉快な話です。ぜひ一度読んでみてください。

日記以外にも、南吉は商店街のことを書き残しています。たとえば、弟の益吉に送った書簡には、ツケを返済してほしい相手として、日新堂、金魚屋、明治屋、日吉軒、小林時計店といった店名が挙げられています。本好きだった南吉は、日新堂に40、50円ほどのツケをためていました。

こついった文献からも、南吉の安城時代が充実したものだったといえます。



益吉に送った書簡 提供：新美南吉記念館

平成23年度に愛知県が実施した商店街ウォールペイントには、「おぢいさんのランプ」や「花のき村と盗人たち」などの南吉作品だけでなく、「商店街を歩く南吉」「牛鍋を食べる南吉」など、南吉が安城のまちで過ごしたことを伝える絵も描かれています。

南吉に思いを寄せながら、南吉が歩いた安城駅前を、皆さんも歩いてみるのはいかがでしょうか。

9月10日(月)は下水道の日

- 正しく使いまししょう
次のルールを守って、正しく使いまししょう。
 - 下水道管がつまるため、油、野菜くず、キッチンペーパー、ビニール、髪の毛などを流さないようにしましょう
 - 危険ですので、ガソリン、灯油、シンナーなどを流さないようにしましょう
 - トイレに、ティッシュペーパーや紙おむつなど、トイレットペーパー以外のものを流さないようにしましょう



- 「下水道の日」街頭PR
安城七夕親善大使が下水道の啓発活動を行います。
 - とき 9月10日(月)午後4時～5時30分(予定)
 - ところ アピタ安城南店(桜井町)
- あいち下水道フェア
 - とき 9月15日(土)午前10時～午後3時
 - ところ 衣浦東部浄化センター(碧南市)
 - 内容 水質分析体験、下水道お仕事体験、安祥太鼓などのステージイベント、ミニSSL、中部電力碧南火力発電所見学バスツアーなど
 - その他 来場者に記念品などを進呈
- 下水道管理課
(☎871-2247)

「安城いきいきたい肥」受け取り希望者を募集

せん定枝リサイクルプラントで製造した「安城いきいきたい肥」をお分けします。

- 受け取り期間 9月29日(土)～10月6日(土)
- ところ せん定枝リサイクルプラント
- 受け取り数量 総量150トンのうち、たい肥施用対象面積に応じて1世帯300kgまで

※応募者多数の場合は、選考の上、決定者に通知します。

選外者への通知やEメールでの通知はしません。

- 受け取り方法 たい肥を直接積み込める4トン以下のトラックまたは袋を持参してください
- 申し込み 9月12日(火)までに、申込書に住所・氏名・電話番号・希望数量(kg)・たい肥施用対象面積またはプラントの個数を記入し、持参か郵送、ファクス、Eメールで

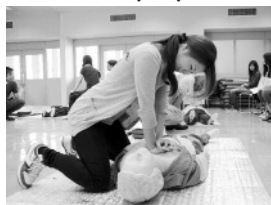
清掃事業所(〒441-1155 堀内町西新田2 / FAX 877-1318 / ikiki@city.anjo.aichi.jp)へ
※申込書は同所で配布。必要事項が全て記載してあれば任意の紙でも可。全ての項目が記載されていない場合は不可。

問▼清掃事業所
(☎876-3053)

9月9日は救急の日、9月9日～15日は救急医療週間 消防署の救命講習会

●対象 安城・碧南・刈谷・知立・高浜市在住、在勤の人
●定員 各20人(先着順)

- 申し込み 9月5日(火)午前9時から各申し込み先へ



●普通救命講習Ⅰ
●とき 9月16日(水)午前9時～正午
●内容 心肺蘇生法、AED使用法、止血法など
●ところ 申し込み先 安城消防署(☎875-2494)

■上級救命講習会
●とき 9月22日(火)午前9時～午後6時
●内容 心肺蘇生法、AED使用法、止血法、搬送方法など
●ところ 申し込み先 碧南消防署(☎841-2625)

問▼衣浦東部広域連合
(☎863-0135)

子どもまつりで開催 健康フェアに参加しませんか

●ところ いずれも青少年の家

■献血

- とき 10月20日(土)午前10時～午後4時
- 対象 16歳～69歳の人
- ※65歳以上で、60歳～64歳の時に献血経験がない人は不可。その他、採血基準あり。

■乳がん検診・骨粗しょう症検診

- とき 10月21日(日)午前9時～正午、午後1時～3時のうち30分
- 内容 乳がん検診↓視触診・マンモグラフィ(乳房エックス線撮影) 骨粗しょう症検診↓超音波法による骨強度測定
- 対象 乳がん検診↓40歳以上の女性市民 骨粗しょう症検診↓20歳以上の女性市民
- ※いずれも、人間ドックなどで今年度受診した人を除く。
- 定員 30分単位で各6人(定員を超えた場合は抽選)
- 申し込み 9月6日(木)～20日(木)午前8時30分～午後5時

15分(土)(日)(祝を除く)に、市保健センターへ

■思春期講演会



- とき 10月21日(日)午後1時30分～3時(午後1時から受け付け)
- テーマ 夢と人
- 講師 下地敏雄氏(教育アドバイザー)
- 申し込み 9月11日(火)から、市保健センター、文化センター、青少年の家で整理券を受け取りください(1人3枚まで)
- 「笑顔と絆」の写真募集
- 募集内容 友達や家族などとの、楽しいひと時を写した写真
- 写真サイズ 2L判(合成加工作品は不可)



●賞 最優秀賞1人、優秀賞5人に賞品を進呈
●その他 応募作品は、10月20日(土)・21日(日)に、青少年の家で展示します
●申し込み 9月26日(火)まで(土)(日)(祝を除く)の午前8時30分～午後5時15分(必着)に、写真の裏面に住所・氏名・電話番号を記載し、持参か郵送で市保健センター(〒446-1004 5 横山町下毛賀知106-1)へ

来年4月採用 市社会福祉協議会職員募集

●区分／定員／対象 下表のとおり

●試験日程 1次試験(筆記) ↓10月17日(火)、2次試験(作文・面接) ↓11月14日(水)

●勤務日時 原則(火)～(土)午前8時30分～午後5時15分(例・年末年始を除く)

※人事異動により、勤務日や場所が変わる場合があります。

●申し込み 事前に募集要綱を確認し、9月14日(金)～28日(火)(月)(祝を除く)午前9時～午後5時(必着)に、受験申込書と資格などを証する書類の写しを、持参か郵送(※)で市社会福祉協議会総務課(市社会福祉会館内 / 〒446-1004 6 赤松町大北78-14)へ

※郵送の人は、A4用紙が入る封筒に100円切手を貼付して同封してください。

※募集要綱・受験申込書は、同課、同協議会ウェブサイトで配布。

区分	定員(予定)	対象
一般職	1人程度	昭和57年4月2日以降に生まれ、社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有する人(来年3月末日までに取得見込みの人可)
一般職(障がい者)	1人	昭和57年4月2日以降に生まれ、障害者手帳の交付を受け、自力で通勤、介護者なしで職務の遂行ができ、社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有する人(来年3月末日までに取得見込みの人可)
一般職	2人	昭和47年4月2日以降に生まれ、主任介護支援専門員、社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有する人

問▼市社会福祉協議会 総務課
(☎877-2941)



問▼市保健センター
(☎876-1133)